

評価項目一覧

区分	評価項目	項番	評価項目(詳細)	配点	提案書記載要領	評価視点
技術	実績 (100点)	1	プロジェクト従事者の実績	70	・類似業務の受注実績(自治体名、業務内容、期間等)を記載すること。 ・防災分野に関連する実績があれば記載すること。 ・本業務に関連するスキル等の強み	・他自治体での類似業務の実績があるか。 ・県、政令市もしくは中核市以上における類似業務の実績があるか。 ・防災・危機管理分野における、業務整理、DX検討、計画策定、制度設計等の類似業務の実績があるか。
		2	事業者の実績	30	・類似業務の受注実績(自治体名、業務内容、期間等)を記載すること。 ・防災分野に関連する実績があれば記載すること。	・他自治体での類似業務の実績があるか。 ・県、政令市もしくは中核市以上における類似業務の実績があるか。 ・防災・危機管理分野における、業務整理、DX検討、計画策定、制度設計等の類似業務の実績があるか。
	本事業の計画性、 実施体制 (200点)	3	取り組み方針	50	本業務を遂行するにあたっての取り組み方針を具体的に設定し、記載すること。	・業務内容を適切に理解し、目標達成に向けた説得力のある基本方針となっているか。 ・国・県・市の役割分担を踏まえた現実的な整理・提案となっているか。
		4	実施計画	70	提案者が想定する作業内容、本市との役割分担、想定スケジュールについて記載すること。	・本市の状況(仕様書のスケジュールなど)を適切に踏まえているか。 ・取り組みの範囲を定めているか。 ・本市との役割分担は適切なものになっているか。 ・実施可能なスケジュールになっているか
		5	実施体制	80	提案者が想定する作業実施体制について、以下の内容を記載すること。 ・全体体制図、プロジェクトリーダー/主たるプロジェクトメンバー/役割分担。 ・プロジェクトリーダー・メンバーの、全期間を通して、全体の業務時間のうち当業務に配分する割合。 ・各メンバーの工数(提案時点での想定)が分かるようにすること。	・本業務を遂行する上で適切な体制となっているか。 ・役割分担、意思決定ルート等は明確に示されているか。 ・工数についての記載はあるか。また十分か。
	個別業務要件、 成果物 (300点)	6	4.1本市の災害対応・被災者支援業務の現状整理および課題の洗い出し	150	具体的な内容を記載すること。	・現状や課題の洗い出しのための手法およびその手法を提案する理由についてわかりやすい形で掲載されているか。 ・手順がわかるように記載されているか。 ・効果的な手法か。 ・本市が当面取り組むべき内容と、将来検討とする内容が整理されているか。
		7	4.2避難者受付DXの支援	50	具体的な内容を記載すること。	・特定のサービスの利用を前提とせず、本市の状況を踏まえた柔軟な提案ができるか。 ・本市のネットワーク環境や神戸市情報セキュリティポリシーを踏まえた検討ができるか。 ・本市の想定するスケジュールを踏まえた提案ができるか。
		8	4.3被災者情報の集約にかかる整理	40	具体的な内容を記載すること。	・手順がわかるように記載されているか。 ・国等の動向を踏まえたものか。
		9	4.4定例会議・報告会 4.5プロジェクト管理	30	本業務を遂行するにあたり、提案者が実施するプロジェクト管理(進捗管理、課題管理等)の手法等について、具体的に記載すること。	・プロジェクト管理の手法及びその手法を提案する理由がわかりやすく説明されているか。
		10	成果物	30	成果物について、名称、内容、納期の扱い等を本市職員にわかりやすく伝えるよう記載すること。	・成果物の名称や内容等がわかりやすい形で記載されているか。 ・仕様書を踏まえたものか。 ・成果物の品質、納期について問題はないか。
	独自性 (50点)	11	提案者の独自視点による提案	50	仕様書に記載がない、又は記載内容を超えるものの、本業務の目的を達成する上で提案者が有益であると考えられる提案があれば記載すること。	仕様書に記載のないものや記載内容を超える内容の提案が有用なものであるか。
	地元加点 (100点)	12	地元企業に対する加点	100	・企画提案書(正本)に記載すること。 ・提案事業者について神戸市内に本社又は支社を有している場合は記載すること。(共同企業体の場合、構成員となるすべての事業者について記載すること) ・再委託先について、神戸市内に本社を有している場合は記載すること。	・地元企業の受注機会の増大のため、地元企業または準地元企業である場合は加点する。 A:本社が神戸市内にある 100点 B:支社が神戸市内にある 50点 C:本社・支社が神戸市内にない 0点 ※再委託先の本社が神戸市内にある場合は、価格点(満点)の範囲内で30点を加点する。 ・共同企業体の場合は、構成員となるすべての事業者の本社・支社の所在地にて判断をし、その平均点(小数点以下第1位は四捨五入)により評価する。
価格 (150点)	13	-	150	・企画提案書(正本)に記載すること。 ・見積金額および工数等の算定根拠を記載すること。	(1 - 提案金額/上限金額) × 150点	